

R 6 年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例（５）

申請団体名（共催団体名）

（公財）埼玉県国際交流協会（埼玉県）

事業名

令和６年度災害時の外国人支援のための研修・訓練

申請区分(実施要綱第５条)

その他、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化に資すると認められる取組

助成内容

☒ 地域国際化推進アドバイザー等の派遣

☒ 助成金の申請

活用のポイント

災害発生時の外国人住民支援体制強化を目的に研修・訓練を実施し、市町村の国際担当課、危機管理防災担当課、国際交流協会の職員が参加した。これにより、災害時外国人支援の基礎知識習得と組織間連携強化を図った。第１部（研修）は対面とオンラインのハイブリッド形式で実施し、第２部（訓練）では現地参加者が３グループに分かれ、災害時多言語支援センターの立ち上げ訓練を行い、初動体制の整備手順を学んだ。

アンケートでは研修講義のみではもったいないとの声もあり、訓練の重要性を再認識するとともに、今後も参加者を増やし、関係機関が満足できるよう、研修・訓練の内容を充実させ継続したいとの声があった。

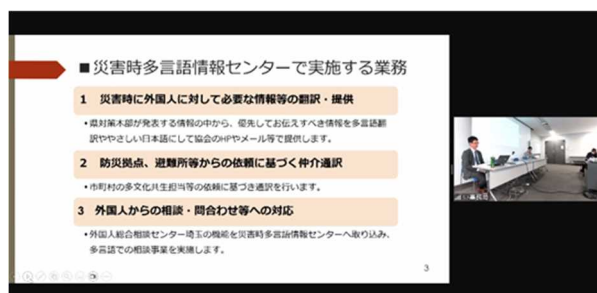
事業の様子



研修の様子



多言語支援センターの設置運営訓練の様子



オンライン研修の様子